



第4回

錯体化学会 フロンティアセミナー
JSCC Frontier Seminar

金属が貢献する バイオ研究最前線

主催 錯体化学会

オンライン開催 Zoom

2023

6/28 (水)

10:00 ~
16:40

金属が貢献するバイオ研究の最先端について、国内第一人者と新進気鋭の若手研究者に紹介していただきます。

名古屋大学 莊司 長三

金属酵素を誤作動させる分子群の開発と
高難度酸化反応

京都大学 大木 靖弘

酵素模倣型の金属-硫黄クラスター錯体の
合成と小分子還元

大阪公立大学 森田 能次

ヘモグロビンのアロステリック効果を有する
人工酸素運搬体の合成と酸素結合能

東京工業大学 金原 数

膜タンパク質を模倣した
人工イオンチャネルの分子設計

大阪公立大学 小西 康裕

微生物機能を活用する貴金属・レアメタル
のリサイクル

京都大学 浜地 格

Coordination chemistryで生命分子夾雑系
の解析と制御に挑む

参加登録費

錯体化学会 会員 : 法人会員 8,000 円、正会員 5,000 円、
学生会員 1,500 円

錯体化学会 非会員 : 企業所属 20,000 円、大学・公共研究機関所属 10,000 円、
学生 3,000 円

アカデミア団体申し込み : 1研究室

(正会員1名以上を含む、5名まで登録可) 10,000 円

参加申込締切 6月23日 (金)、参加費振込締切 7月5日 (水)

ウェブサイトは↓ 参加登録は↓

